

本目さよの想い

「誰もがやりたいことができる社会にしたい」
私がずっと、抱き続けてきた想いです。

誰も変えてくれないなら私がやる！ と人生を決断したのは8年前。
さまざまなことを提案し、変えられたこともたくさんありました。
壁に跳ね返されたことはその何倍もありました。
それでも、台東区議会唯一の30代女性として、
提案したことは重要なことだと思っていますし、
1期目に提案したことが2期目で実現したり、
今までの台東区政を大きく変える一石になれたと信じています。
現役子育て世代の代表として、全力で議員としての責任を
果たしていくことを約束します。

証紙

本目さよプロフィール

連合東京推薦

1982年3月10日生まれ 37歳 うお座 O型

資格：保育士 好きな物：納豆・果物
趣味：空手・読書・おかしづくり 好きな言葉：大切なものは目に見えない

私立成蹊高校、白百合女子大学を経て、お茶の水女子大学大学院修了。研究テーマは「夫婦の情緒的サポートと育児ストレスの関係」。修了後はIT系人事職として、社員が働きやすい会社づくりにつとめる。2011年より台東区議会議員。2015年に再選を果たす。台東区では唯一、現役子育て中の30代女性議員。声なき声を聞くという意志と、少子高齢化への特効薬としての子育て支援に力を入れていることからキャッチフレーズは「子育て、本命！一やさしい政策」。常に先進政策を研究し、台東区で提案を続けている。一児の母。

連絡先

【臨時事務所】
東京都台東区上野桜木2-10-2
TEL：03-5834-7225
FAX：020-4666-1376
MAIL：info@sayohomme.com

頒布責任者：内田 靖治 江戸川区江戸川5-14-111

ホームページ・SNS

本目さよの
政策や活動はこちら！



ホームページURL：sayohomme.com

印刷者：佐藤卓クリエイティブオフィス 神奈川県伊勢原市桜台2-6-5

区議会
レポート

ほんめの“眼”
HOMME'S EYE

vol. 35
選挙特別編

子育て、本命。
—やさしい政策—



無所属

37歳

ほんめ

台東区
議会議員

本目さよ

これまでの実績と

これからも引き続き取り組みたいことを

ダイジェスト版でお伝えします。

★お子様へ 紙面にある①～⑨の線を順番に折ってみよう！ 紙飛行機ができるよ♪

今までの実績 ～議会での質問・提案～

● 訪問型病児保育の補助

1期目から訴えてきた病児保育も2期目に実現。本目しか提案していません。

● ワークライフバランス推進企業認定制度

中小企業でもワークライフバランスを無理なく推進できる仕組みづくり。

● 小規模保育所等に入所の第二子の不利益を変更

認可保育所と区の認可園である小規模保育所の格差を是正。

● 居宅型障害児保育

医療的ケアを必要とする子どもにマンツーマンで対応できる障がい児保育が実現。

● 妊婦健診適正化

1期目から訴えてきた東京都内共通の仕組みを適正化。初回検査の負担の軽減。

● 保育所入所最低点の公表

昨年度分より本目の提案がきっかけでホームページでの公開が実現。

● 集団型産後ケアの実現

バランスボールを利用した体と心の産後ケアが社会福祉事業団で実現。

● いっつき保育の充実(谷中)

日本堤にしかなかった、理由を問わず預けられるいっつき保育が谷中にもできました。

● 区議会ペーパーレス化(ICT推進協議会サスリーダー)

現在試行中。来期から本格実施予定。

● 協働型提案制度

NPOなどと協働して多様な区民ニーズに対応する仕組みが実現。

● 骨髄ドナーに対する補助制度 など

白血病で亡くなった名古屋市議が提案したこの制度は全国の青年議員が提案し、台東区でも実現。



※区議には予算の執行権がないため、本目さよだけが提案したものではないものもありますが、提案に関わったもの。



ファミリーフレンドリー施設づくりプロジェクト

今までの実績 ～議会外の活動～

● WOMAN SHIFTの立ち上げ

政策実現できる女性議員を増やすことをミッションとする若手女性議員の超党派全国ネットワーク代表。

● 定期的なレポートの発行

● 大学のセミナーで講師をつとめる

● 区民参加型の取り組み など

これからも引き続き 取り組みたいこと

キャッチフレーズ

子育て、本命。 —やさしい政策—

子ども

子育てがしやすい社会、子どもの立場に立った社会をめざします。

保護者が笑っていて、子どもも笑っている台東区。子どもは社会で育てられていて、子育てで苦しむ人がいない。多様な子どもたちが、あるがままで生きられ、居場所があり、遊びを通じて学ぶことができる。

- ロタワクチンの補助
- 電動鼻吸機の補助
- 保育の量と質の拡充
- 色賞対応チョーク利用100%
- 中高生の居場所づくり
- 受動喫煙から守るニコチン検査の実施
- プレイパークの実施 など

女性

女性の立場に立ち、性別にかかわらず誰もが暮らしやすい社会をめざします。

社会的な性別(ジェンダー)によって、不当にできないことがない台東区。女性ならではのライフイベントに対するフォローは手厚く、希望する人が安心して出産育児ができる。男女ともに仕事と家庭と地域を当たり前両立できる。

- 預けたいときに預けられる保育の充実
- 不妊治療の補助所得制限の撤廃
- 子育て設備チェックリストの作成
- 性的マイノリティ支援/パートナーシップ制度の導入
- 区立幼稚園預かり保育 など

ICT(開かれた区政)その他

ITなどさまざまなツールを活用し、区政の効率化・わかりやすい区政をめざします。

何度も手書きしなければならぬ書類などがなくなり、効率的に行政運営がされている台東区。ICTが活用され、区政の情報へ簡単にわかりやすく区民の方々がアクセスでき、その情報をもとにして区政に参画できる社会。もちろん高齢者政策、障がい者政策にもしっかり取り組みます。

- 区議会本会議生中継
- AI・RPA(業務自動化)などを活用した行政の効率化
- マルチペイメントの推進
- リノベーションまちづくりの推進
- こども宅食などのガバメントクラウドファンディングの実施 など

★みなさまのお困りごとを政策につなげていきます!お気軽にご相談・ご意見をお寄せください。